

# 討論

3月定例会では、令和6年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、6人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となつてゐる案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

## 反対

### 日本共産党

勝又 澄子

個人情報保護の問題や情報漏えいなど対策が不十分なまま、多額の予算で推進しようとしている。行革やICT化などについても、市の根本的な人材不足や育成の問題など課題の抽出や対応が十分と考へる。

また、事業の進め方についても、市民の声を聞かない姿勢がさまざまなところで見られ、市民の不満の声が噴出している。物価高騰と厳しい市民の経済状況の下で、不十分な子育て、教育、福祉予算、そして、市民負担がめぐる押しつぶしの予算と判断し、反対を表明する。

### 庶民

岸 圭介

市民や職員の能力を最大限に活用して、市民の困り事を減らすのが政治の役割だと考へるが、そのような予算になつていない。総括質疑の中で、

## 賛成

### 志政会

萩原 鉄也

伊勢原の人と自然と歴史をもつと生かせる予算がある。未来の負担を増やす予算であつてはいけない。そう考へ、反対討論とする。

歳入においては、自主財源の確保に努め、依存財源の適切な管理を行つており、歳出面では、産業基盤の整備、子育て支援の充実など、本市の未来に投資し、市民が実感できる暮らしやすさの実現を目指している。財政運営の安定とともに、市民の暮らしやすさを重視した予算編成は、将来にわたる伊勢原市の持続可能な発展を支えるものである。

今後伊勢原市の現在と将来にわたる発展に寄

### いせはら未来会議

森尾 武史

都市計画道路田中笠窪線の整備、秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備、図書館・子ども科学館施設長寿命化など、未来の伊勢原を支える大きな事業への取り組みへ多くの予算がついており、財政健全化とのバランスのとりに苦しむながらも、次なるステップへ取り組み姿勢が見える内容となつてゐる。

選ばれるまち伊勢原を目標し、行政が市民、民間事業者、さまざまな団体とともに心と力を合わせ、速度感と具体的実行力を持つてまちづくりに取り組みすることを要望し、賛成討論とする。

### 公明党いせはら

今野 康敏

全ての市民が安心して住み続けることができ、また、選ばれるまちになるよう、第6次総合計画

### 進風会

萩野 貴文

・実施計画の重点事業を着実に推進することが重要となつてゐる。そのためにも、従来に増して縦割り意識を取り除き、全庁一体となり、職員一人一人が創意工夫しながら、事業の一つ一つを着実に推進し、ハード、ソフトの両面で展開するそれだけの事業が多くの人から選ばれるまちにつながるという確固たる強い信念の下、スピード感を持って取り組むことを期待し、賛成討論とする。

市民の安全安心に配慮し、必要な行政サービスの継続性を確保することを基本に、未来への道筋をつけるための予算編成の結果、多額の財源不足が生じ、市債や財政調整基金の繰り入れが行われた。まさに未来に向けた積極的な予算編成が行われ、その成果が未来への道筋をつけるものとなることを期待するところである。

本市の持つ優位性を最大限に生かし、市民を巻き込んだ、先進的かつ画期的な政策を立案し実行していくことを期待して、本議案に対しての賛成討論とする。



## 令和5年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還)各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

■令和5年度改選後(5月～3月分) ※令和5年度は議員の改選後の会派に交付した5月から3月分の内容になります。

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途	備考
志政会	米谷政久 越水崇史 大垣真一 長嶋一樹 八島満雄 夙田 嚴 萩原鉄也 前田秀資 大山 学	540,000	473,770	・広報広聴費 タウンニュース掲載	・令和5年12月19日 会派結成 ・支給額は令和6年 1月～3月分
いせはら未来会議	橋田夏枝 安藤玄一 森尾武史	660,000	615,356	・研究研修費 全国都市問題会議、地方議員セミナー ・調査旅費 低炭素循環型住宅都市について(奈良県生駒市) おおぶ子ども・子育て八策について(愛知県大府市) 子育て支援策について、 健康施策(健康ちよきん運動等)について(千葉県印西市) ・資料購入費 資料、USB動画データ ・広報広聴費 会派報告会(会場代、資料印刷代)、タウンニュース掲載 ・その他の経費 プロジェクター用通信ケーブル	
公明党	今野康敏 中山真由美	440,000	439,971	・研究研修費 全国都市問題会議、防災士研修、全国市議会議長会研究 フォーラム ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 タウンニュース掲載	
日本共産党	川添康大 勝又澄子	440,000	432,315	・研究研修費 自治体学校 ・資料作成費 コピー機カウンター代 ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 議員団ニュース、会議室使用料、タウンニュース掲載 ・その他の経費 コピー用紙代	
進風会	山田昌紀 萩野貴文	440,000	479,620	・調査旅費 低炭素循環型住宅都市について(奈良県生駒市) おおぶ子ども・子育て八策について(愛知県大府市) ・広報広聴費 タウンニュース掲載	・支出額479,620円の うち政務活動費充当は 440,000円(差額は自己負担)
創政会	米谷政久 越水崇史 大垣真一 長嶋一樹 八島満雄 夙田 嚴 萩原鉄也 前田秀資 小沼富夫 大山 学(令和5年12月19日まで)	2,200,000	1,354,138	・研究研修費 全国都市問題会議、全国市議会議長会研究フォーラム	・支出額は令和5年 5月～12月分
	小沼富夫(令和5年12月19日から)	0	0		・令和6年1月～3月 分交付申請なし
庶民	岸 圭介	220,000	32,395	・資料購入費 書籍	

※所属議員は令和6年3月31日現在

※令和5年12月19日付けで、越水崇史議員、大垣真一議員、長嶋一樹議員、八島満雄議員、夙田嚴議員、米谷政久議員、萩原鉄也議員、前田秀資議員、大山学議員が「創政会」を退会し、「志政会」を結成しました。